



今月の話題

- ウズベキスタン共和国視察団訪問と意見交換
- 政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム(2023年1月16日)

研修データベース

IIEENET(地震防災技術情報ネット)

IIEE-UNESCO レクチャーノート

Eラーニング

シンポジウム・データベース(修士論文概要)

Bulletin データベース

地震データベース

2011年3月11日東北地方太平洋沖地震

地震情報

宇津カタログ(世界の地震被害)

地震カタログ(世界の大地震の震源メカニズム、余震分布等)

ウズベキスタン共和国視察団訪問と意見交換

国際地震工学センター 管理室長 山田 高広

建築研究所企画部国際担当を窓口として10月26日(水)に、ウズベキスタン共和国から視察団の訪問がありました。ウズベキスタンからはウズベキスタン科学アカデミーから4名、ウズベキスタン共和国政府職員4名、フェルガナ工科大学から2名、トリノ工科大学から2名、駐日ウズベキスタン共和国大使館から3名及び通訳の総勢16名の訪問を受けました。

訪問は、建築研究所澤地理事長挨拶に対し、ウズベキスタン視察団代表ミルジャエフ氏より返礼の挨拶があり、その後、建築研究所の研究概要説明、実大構造物実験棟及び強度試験棟の施設視察、研修案内と意見交換が行われました。研究概要説明は小豆畑構造研究グループ長が、研修案内は芝崎国際地震工学センター長が対応しました。



ウズベキスタン視察団ミルジャエフ、ウズベキスタン科学アカデミー副理事長より挨拶



建築研究所の施設視察



ウズベキスタン視察団と建築研究所との記念撮影

論文募集

IISEE Bulletin は、現在地震学、地震工学、津波に関する論文を募集しております。開発途上国に関するものを対象としていますが、それに限らず募集しています。

送って頂いた未発表の論文は、編集委員会と専門家による査読を行います。投稿料は無料です。

是非チャレンジして下さい。

連絡先

IISEE ニュースレターは、IISEE と卒業生の架け橋を目指しています。

ニュースレターへの報告や記事をお待ちしております。皆様の自国での活躍をお知らせ下さい。

また、皆様の同僚やお友達もこのメーリングリストに登録するように誘い下さい。

iiseenews@kenken.go.jp
<https://iisee.kenken.go.jp/jp/>

バックナンバーは
下記をご覧下さい。

<https://iisee.kenken.go.jp/jp/newsletter/>

政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウム (2023年1月16日)

2023年1月16日(月)に政策研究大学院大学・建築研究所共催シンポジウムを開催します。

シンポジウムの概要は次の内容を予定しております。

詳細は後日ホームページにて公表予定です。

趣旨:2022年1月のフンガ・トンガーフンガ・ハアパイ(HT-HH)火山の大規模噴火をはじめ、世界において、火山の噴火に伴う被害が発生しています。日本は、世界有数の火山国であり、たびたび火山が噴火しており、富士山の噴火による首都圏への影響が懸念されていることなどから、火山災害への備えが重要になっています。本シンポジウムでは、関連する取り組みや技術の動向等について情報交換し、今後取り組むべき課題について考えます。

日時:2023年1月16日(月)13:30~17:00

会場:オンライン(ZOOM ウェビナー:事前登録制)参加費無料

主催:国立大学法人政策研究大学院大学、国立研究開発法人建築研究所

